

「平成24年度東久留米市事務事業見直しのための仕分け」 委員の意見・提言

番号	B-7	担当課	生涯学習課
事務事業名	生涯学習センター管理運営事業		

判定区分													
(仕分け市民委員数はA班5名、B班5名)													
1	不要	2	民間	3	国	4	東京都	5	他市町村との広域連携	6	東久留米市(改善有)	7	東久留米市(現行通り)
	0		0		0		0		0		4		1

仕分け委員 意見・提言

委員・・・6東久留米市(改善有)⑤民間を活用した方が効率的(業務委託・指定管理者等)
⑦その他(指定管理者制度のメリットを發揮して欲しい)

○指定管理者制度のメリットをもっと出して欲しい。民間ならではの自由な発想と工夫をもとにイベント等の企画ができるように条件整備に努めていただきたい。文化協会への委託事務も可能な限り、指定管理へ移して下さい。

委員・・・6東久留米市(改善有)③自主財源確保の努力(料金改定など)
⑦その他(運営管理の見直しを提言できるパートナーを選定)

○保守と運営を分けてみてもいいのでは?→現状は、総額ありきで運営と保守の金額が支払われている。運営は、自主財源での成果を踏まえて金額が、算出されるべきだと思うし、保守は、競争入札で価格を抑えるべきだと思う。

委員・・・6東久留米市(改善有)③自主財源確保の努力(料金改定など)⑦その他

○自主財源→これまで無料だった定期的学習グループの活動も若干の使用料をとるべき。
○DVD機材・モニターTVセット、新規購入されたい。 ○開館時間は、8時40分とすべき。
○委託料の中に占める指定管理者社員への報酬が高すぎると思う。
○ホール(500人収容)に見合ったイベントの開発→映画会、音楽会などをもっと多く企画して欲しい。

委員・・・7東久留米市(現行通り)①現行通りに事業継続

○老朽化の経過を見ながら現行を継続。(人件費が少し高額に思える。)

委員・・・6東久留米市(改善有)②事業規模を縮小すべき

○生涯学習センターに施設利用について、有料化を図る。
○生涯学習センターの自主事業の展開を図る。→収入を。
○生涯学習センター運営の指導・育成に努める。
○生涯学習センター補助金の見直しから、支出として社員・人件費の見直しを。

担当課の考え方

平成22年4月に公民館から生涯学習センターに移行すると同時に、指定管理者制度を導入して2年半が経過する中で、改善するべき点も出てきましたが、制度導入の成果・効果も出てきました。現行を継続しながら、次期、指定管理者選定の際の検討課題としていきたいと考えます。